



2021. 7. 7 五色台少年自然センターで撮影

シオカラトンボ（メス） （トンボ科）

日本全国の田んぼや池で見られる、なじみの深いトンボです。成熟したオスは黒くなり、青白い塩せいじゆくのような粉をまといます。この粉には紫外線をカットする効果があり、そのおかげで暑い夏でも元気に飛び回れるようです。若いオスやメスは写真のように黄色い色をしているので「麦わらトンボ」とも呼ばれます。

センターの芝生の広場にはたくさんのトンボが飛んでいますので、ぜひ見に来てくださいね。